



西幼だより

羽島市立西部幼稚園
令和4年4月18日 No. 2
園長 安藤賢治

～みんな みんな 生きているんだ～



満開の桜も花から若葉に替わりました。それと同時に、砂場の上いっぱい 藤の花房 が風に揺れています。

“新しい” って、刺激的！

▶ 幼稚園に流れる空気が違います。

周りの自然も園児たちも、そして、先生たちも…。

顔つき、まなざし、感情の表出…。

特に、一つ学年が上がったひまわりさんとなでしこさん。

・「お片付けの“放送当番”、まだやらないの？」

彼女は、話す言葉をすらすら暗唱しています。

・給食中は、黙食…といっても、つつい話してしまいますが今年の意識は、違います。食事に集中できています。

廊下に出してしまう事が多かった彼らも、きちんとルールを守って、配膳を待っています。

○ 自覚している言動(=できる喜び)に、職員の表情も和らぎます。次のステップ(目標)へのチャレンジが楽しみです。

～初任者のひまわり組:後藤幹先生～

子供って、こっちを見て、関わってほしい と、甘えたいのですね。関われば関わただけ、反応があつてかわいいです。人それぞれ違いもあるので、支援の先生方と一緒に毎日楽しんでいきたい。



<お知らせ>

* “マスク” について

- ・不織布でも記名を。
- ・使用後に入れる袋
→わかる物(専用)
ナフキン用とは別

* “朝の動き” について

- ・登園 8:30 ~ 9:30
(年少は、5月から)
- ・欠席、遅刻連絡は確実に。
(電話対応者に伝えて)

* “集金袋” は、職員室へ

(担任ではなく、事務へ)

